

養老町立笠郷(かさごう)小学校において、4年生(50名)を対象に、総合的な学習の時間として、防災教育(牧田川の治水の歴史について)を実施しました。

- 日 時：平成30年11月30日(火) 9:35~10:20 (45分)
- 場 所：養老町立笠郷(かさごう)小学校
- 対 象：笠郷小学校4年生(2クラス:50名)対象
- 内 容：牧田川の治水の歴史について 等
- 展 開：木曾川上流河川事務所と笠郷小学校の先生とのタイアップ！！
 「導入」「主な学習活動の一部」「まとめ」部分を笠郷小学校の先生が担当した。

前回の出前講座で勉強したことを発表しましょう。

① 授業の「導入」
 約10分



古屋先生

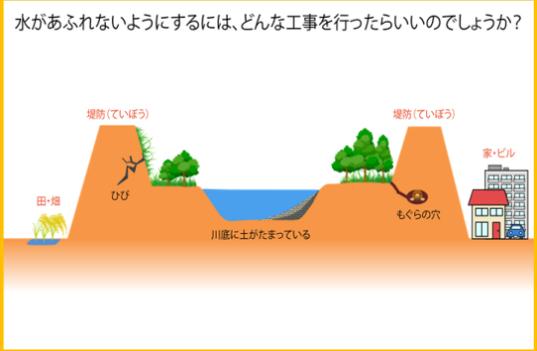
前回の出前講座「牧田川の環境・保全について」で学んだことを児童に発表してもらい、本講義への流れを確認。

② 「主な学習活動」
 約25分



木曾川上流河川事務所

牧田川の治水の歴史について講義



- 【主な意見】**
- 堤防を高くする。
 - 川底にたまった土を掘る。
 - 木を伐採する。
 - 草を刈る。
 - ひびやもぐらの穴を埋める。

治水事業の方法についてグループワークを行い、意見をまとめて発表。



グループワーク

③ グループワークの解説と
 授業の「まとめ」
 約10分

- 川の幅を広げるために、土地をゆずったり、引っ越しをしたりしてくれた人たちがいることがわかった。
- 自分に協力できることがあれば協力したい。



「まとめ」では、講義で分かったことを児童が発表。